

業務名（業務コード）			積付結果登録（AWB・HAWB単位）（U L A）																
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件										コード	入力条件／形式
1		入力共通項目		an	398			M											
2		保税蔵置場	HW H	an	5			C									保税地域コード	U L D 積付作業を行った保税蔵置場を入力	
3		積付年月日	TY D	n	8			M										（１）U L D 積付作業を実施した年月日を入力 （２）システム年月日の２日前までであること	
4		積付作業者	TG Y	an	5			C										U L D 積付作業者を５桁の任意のコードで入力	
5		U L D 番号（A～C）	UN —	an	14	3		C										（１）積み付けるU L D 番号を１４桁以内で入力 （２）U L D 番号A～Cに同一番号は入力不可	
6		積込港（A～C）	AP —	an	3	*		C									I A T A 空港コード	（１）当該U L D の積込港を入力 （２）先頭欄のみ入力可能 （３）システム外積貨物で積込港が不明の場合は、「Z Δ Δ」を入力	
7		検量重量（A～C）	KW —	n	8	*		C										（１）各U L D に対して積み付ける検量重量を入力 （２）キログラム単位で入力 （３）整数部６桁、小数部１桁	
8		U L D 搭載タイプ（A～C）	UT —	an	1	*		C										U L D の搭載タイプを入力 B：ベリー・デッキ搭載 M：メイン・デッキ搭載 L：ローア・デッキ搭載 C：コンテナ	
9	12	処理識別	SH B	an	1			C										P：全量保留 X：全量バラ積み（処理対象外） スペース：積付対象	
10	*	AWB 番号	AW B	an	20			C										システムより付与された枝番を除いたAWB（HAWB）番号を入力	
11	*	積付個数A	TP A	n	6			C										（１）U L D 番号Aに入力されたU L D に積み付ける個数を入力 （２）U L D 番号Aが入力されていること （３）積付個数A～Cに入力した個数の和は積付可能個数以内であること	
12	*	積付個数B	TP B	n	6			C										（１）U L D 番号Bに入力されたU L D に積み付ける個数を入力 （２）U L D 番号Bが入力されていること （３）積付個数A～Cに入力した個数の和は積付可能個数以内であること	
13	*	積付個数C	TP C	n	6			C										（１）U L D 番号Cに入力されたU L D に積み付ける個数を入力 （２）U L D 番号Cが入力されていること （３）積付個数A～Cに入力した個数の和は積付可能個数以内であること	
14	*	バラ個数	BP S	n	6			C										一部バラとなる貨物がある場合は、その個数を入力	